

急ぎ過ぎだよ 人類は。

ゆるやかなネットワークを目指す

ITより  
逢いてエ

# 雑報 縄文

いろんな考えがあるから面白い  
いろんな人がいるから楽しい

No. 700

2025年4月  刊

編集・発行 鈴木厚正

〒266-0005 千葉県緑区菅田町2-21-359

T&F 043-291-2917

も・こ・じ

- |                     |    |
|---------------------|----|
| ● 日本を目指す人の流れ「経営・管理」 | 2  |
| ● 「神なるオオカミ(上・下)」ほか  | 4  |
| ● 『有機の菜園12ヵ月』       | 8  |
| ● お便りから             | 10 |
| ● 合掌 春子さん           | 12 |
| ● 戦後80年 誰が受忍を強いたか   | 18 |
| ● 東京地裁傍聴記 ③         | 20 |
| ● 豚の「福祉」に向き合う       | 21 |
| ● 日中交流「民官を促せ」       | 24 |
| ● 「昭和100年」の意味       | 25 |
| ● ケ・い・じ・ば・ん         | 26 |



泉ゆきを『いっはいつも山頭火』  
(日本習字普及協会)

(やっと春ぞすね。  
出かけましょう)

メル配信をご希望の方は、

<suzukikosei.san@gmail.com>へ。

三宅伊都子さんが

応対して下さいます。

題 字 敬 佐村隆英和尚 (千葉県長柄町本光寺住職)  
カ ッ ト 敬 泉ゆきをさん (にっぽん箱絵の会会長)

印刷機 リソグラフ RZ 330

※この号の切手は My 旅切手 ⑩

## 合掌 春子さん

正士さんのお母さんが、3月9日、亡くなりました。

30年間おせわりなりましたが、本当によく働く方でした。林業、茶園などの外仕事のほかに家事全般。正士さんの連れ合いが早くに亡くなってからは、啓史さん、めぐみさんのお母さん代わりも務めてこなされました。深く腰が曲かったのは、働き過ぎの結果にはなりません。それでも、すべての家事をきちんと済ませておられました。

ばくは、毎朝6時、母屋に行って新聞を読んでいましたが、いつも「お茶どうぞ」とすすめてくださいました。

それが3年ほど無くなり、徐々に認知機能の衰えが進んでいきました。何でもできた自分が、思うようにできなくなったのが口惜しかったのだでしょう。「なんもできなくなっちゃった」とくり返すようになりました。炊飯器のセットをいじって正士さんを悩ませるようになったのは、無意識のうちに手が動いたのだでしょう。

やせてはいましたが、病気らしい病気もなく、強い身体の方でした。今年に入って衰えが進み、めぐちゃん（看護師）が勤める病院の施設に入所。1ヵ月ほどでしたがめぐちゃんに介護してもらって嬉しかったことと思います。

安らかに眠りください。心からご冥福を願っています。

厚正

